別記様式第15　　①

非常警報設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用　途	（　）項・	収容人員	名
延べ面積	m^2	階　数	地上　　階　地階　　階

	項目／機器	設置台数	型式	定格電圧 AC(V)	定格電圧 DC(V)
非常ベル・自動式サイレン	操作部				
	起動装置				
	表示灯				
	音響装置				
	複合装置				
	一体型				

放送設備	増幅器	型式	定格電圧	定格出力
			AC　V DC　V	W
	操作部	放送区分	回線数	
		一斉　階別等選択可能	／	
	スピーカー	配線方式	型式	スピーカーの種類
		2線式 3線式	ホーン型　個 コーン型　個 その他　個	L級　個 M級　個 S級　個

	音圧	施設方式	
	L級　dB M級　dB S級　dB	壁掛型　個 埋込型　個 その他　個	

起動装置（自動火災報知設備を除く。）	押しボタン　非常電話 その他　（　個）

試験項目			種別・容量等の内容	結果
外観試験	増幅器・操作部・遠隔操作器	設置場所		
		周囲の状況・操作性	―――	
		設置状況	―――	
		構造・性能	―――	
		操作部	床面からの高さ　m	
		予備品等	―――	

非常警報設備　　②

	試験項目			種別・容量等の内容	結果
外観試験	電源	常用電源		V	
		非常電源の種別		非常電源専用受電設備・蓄電池設備	
	起動装置・非常電話	設置場所等		————	
		構造・性能		————	
		非常電話収納箱		————	
	表示灯・標識板	設置場所等		————	
		構造		————	
	ベル・サイレン・スピーカー	設置場所等		————	
		構造		————	

機能試験	増幅器・遠隔操作器・操作部及び複合装置	階（系統）									——
		回路選択試験									
		起動装置試験	非常ベル・自動式サイレン								
			放送設備								
			非常電話								
		音響装置試験（dB）	鳴動方式試験								
			作動試験	ベル・サイレン							
				スピーカー	L級						
					M級						
					S級						
		回路短絡試験									
		非常電源試験	電源の自動切替機能			————					
			端子電圧・容量			V				AH	
		一般放送停止試験									
備考											

備考１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
　　２　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
　　３　結果の欄には、良否を記入すること。
　　４　非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
　　５　操作盤が設けられているものにあっては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。